

平成 28 年度第 8 回栃木県支部役員会議事録

日 時：12 月 10 日（土）11:30～12:30

場 所：ホテル丸治

1. 役員出席状況（敬称省略）

出席者：小黑幸市、黒須重富、久芳良則、宮下治、川上寛児、西谷元則、福田一郎、亀田則男
谷口雅昭、羽山定治、稲葉 茂、篠原正美、黒川昌司、新井達雄

委任状提出者：柏崎和久、田仲喜一郎、

2. 審議事項

（1）総務委員会

・技術士が提案できる特別講義について（川上）

川上幹事から「技術士が提供できる特別講義（検討資料）」にもとづいて提案がありました。

1. 作新大学のニーズと技術士会のニーズのマッチング
2. 栃木県技術士会の特徴
3. 作新学院大学の要望と技術士会が提供できる講座例
4. 講座の決定
5. その他
6. 講座案概要

術士会栃木県支部の豊富な人材を活かして、大学側のニーズにあった講座を計画し、年間計画に示し実施することで、大学としても特色ある教育が可能になる、という提案でした。

幹事の提案について、今後も具体的な準備を進めていくことで了解されました。

（2）業務委員会

・業務受託可能会員の登録について（篠原）

技術士会の業務受託に関しては、産業技術センターからの要請を待っている状況であるが、業務受託を増やすために、業務受託可能な会員の名簿を作りたい。

技術士会をPRする場がないのが現状であるが、

・会員講師募集について（篠原）

会員の経験と技術を活かしてイベントで講演が出来る会員を募集したい。

また、民間企業への無料相談会を開きたい、という提案でした。

幹事の提案について、引き続き可能性を検討することで了解されました。

3. 報告事項

（1）企画・研修委員会（宮下）

・11 月 12 日の秋の科学技術講演会について

参加者 30 名（うち会員 22 名）

・11 月 25 日の第 2 回 CPD 研修会について

参加者 21 名（うち会員 9 名、一般 7 名、企業 5 名）

秋の科学技術講演会について、すばらしい内容であったが、案内・ピーアールに工夫して、50 名～60 名の参加者を集めたいとの要望がありました。

(2) 国際委員会 (福田)

第 46 回日韓技術士国際会議について

- ・ 報告書の印刷を 200 部発注した。本部、会員、協賛団体、賛助会員に配布する。
- ・ 最終の収支報告は 1 月になるが、約 103 万円の黒字が出て、支部に戻される見込み。

浙江省科学技術訪日団の対応 (羽山)

- ・ 11/20~11/24 に 26 名が訪日した。(中国 14 名、企業 10 名、大学 2 名)

11/20 ビックサイト工作機械展

11/21 群馬; オカモト製作所、富岡製糸工場

11/22 栃木; コマツ製作所、チョウフ製作所

11/23 日光観光

11/24 帰国

4. その他

- ・ 事務所の大掃除を 12 月 113 日に行います。可能な方は参加をお願いします。
- ・ H 2 9 年度の各委員会の予算書を提出してください。2 月の役員会に諮ります。

以上

議事録 署名人

支 部 長 小黒 幸市 _____

議事録署名人 黒須重富 _____

議事録署名人 西谷元則 _____

書 記 新井達雄 _____